



学校のこれから通信 (藤山台中学校区) No.4

(発行) 令和8年8月21日(金)
春日井市教育委員会事務局 学校教育課
新たな学校づくり推進室
TEL : 0568-85-6149
Mail : n-gakko@city.kasugai.lg.jp

今号では高蔵寺ニュータウン地区における学校統合に向けた基本方針(中間案)に対する市民意見公募(パブリックコメント)の実施と、基本方針(中間案)の主な内容についてお知らせします。



前号はこちら



高蔵寺ニュータウン地区における学校統合に向けた基本方針(中間案)に対する 市民意見を募集します！(パブリックコメントの実施)



- 1 募集期間 令和8年8月28日(金)から令和8年9月28日(月)まで
- 2 配布・閲覧場所 市ホームページ、学校教育課新たな学校づくり推進室(市役所9階)、情報コーナー(市役所2階)、坂下出張所、各ふれあいセンター、各公民館、東部市民センター、保健センター、総合保健医療センター(3階こども家庭支援課)、グループふじとう
- 3 提出方法 あいち電子申請・届出システムや市公式LINE、Eメールで住所、氏名、意見を入力し、提出してください。また、配布・閲覧場所に設置している意見書に記入して、直接か郵送又はFAXで提出することもできます。
- 4 提出先 〒486-8686 春日井市鳥居松町5丁目 44 番地
春日井市教育委員会 学校教育課 新たな学校づくり推進室(市役所9階)
FAX:0568-85-0991 Eメール:n-gakko@city.kasugai.lg.jp
※ 提出された意見の概要や意見に対する本市の考え方については、市ホームページや窓口等で公表します。意見や提案に対する個別回答はいたしません。



基本方針(中間案)及び
意見提出はこちらから

高蔵寺ニュータウン地区における学校統合に向けた基本方針(中間案)の主な内容

1 策定にあたって

本市では、高蔵寺リ・ニュータウン計画を策定し、地域の方や関係団体と連携しながら、様々なプロジェクトを推進してきました。さらに、本市と関係機関が連携し、これまでの取組を発展させながら持続可能なまちづくりの実現に取り組んでいます。こうしたまちづくりを進める中で、この地区においては、地縁団体や市民団体の活動が活発に展開されており、地域のつながりや結びつきが強い地区であると認識しています。

このような背景を踏まえ、高蔵寺ニュータウン地区にある藤山台、高森台、石尾台、岩成台の4つの中学校区における小中学校の適正規模等の検討については、高蔵寺ニュータウン地区全体で基本方針を策定し、今後、具体的な取組を進めていきます。

2 高蔵寺ニュータウン地区でのこれまでの取組

令和7年2月に策定した「小学校・中学校の適正規模等の基本的な考え方」をもとに、保護者、児童生徒及び地域の方にアンケートを実施しました。その後、各小中学校及び各中学校区全体で意見交換会を開催し、保護者や地域の方との意見交換を行いました。



藤山台・岩成台中学校区
(5月30日)意見交換会



高森台・石尾台中学校区
(6月14日)意見交換会

また、単独では適正規模の課題の解決ができない中学校区があることから、隣接する中学校区とあわせた検討を行うため、「藤山台・岩成台中学校区」と「高森台・石尾台中学校区」の組み合わせで中学校区合同の意見交換会を開催しました。

3 基本方針

子どもたちにとって『より良い教育環境の実現』を図るため、これまでの取組を踏まえ、高蔵寺ニュータウン地区における学校統合に向けた方針を次のとおり示します。

【方針1】 高蔵寺ニュータウン地区を2つの地区に分け、それぞれの地区で最適な学校統合のあり方を検討します。

	① 藤山台中学校区と岩成台中学校区	② 高森台中学校区と石尾台中学校区
検討の対象校	【中学校】 藤山台中、岩成台中 【小学校】 藤山台小、岩成台小、岩成台西小	【中学校】 高森台中、石尾台中 【小学校】 高森台小、中央台小、東高森台小、 玉川小、石尾台小、押沢台小

- 次のような地域のつながりを踏まえ、2つの地区に分けることとします。
 - ・ それぞれの中学校間の距離が最も近い組み合わせです。
 - ・ 藤山台中学校区と岩成台中学校区では、PTA 活動の一部を共同で実施しています。
 - ・ 民生委員・児童委員の活動では、「藤山台・岩成台中学校区」と「高森台・石尾台中学校区」の2つの地区で民生委員児童委員協議会を開催し、情報共有が行われています。
- 登下校については、必要に応じて、バスの利用などの通学手段を検討します。



【方針2】 新しい学校が魅力ある学校となるように検討を進めます。

- 小中一貫教育や特色あるカリキュラムの導入など、子どもたちにとって、また、地域にとって、魅力ある学校となるように検討します。
- 学校と地域との連携や協働の取組を取り入れ、地域ならではの創意工夫を活かした魅力ある学校づくりを検討します。
- 地域の方が利用することができるコミュニティスペースの設置など、地域の拠点としての学校づくりを検討します。

【方針3】 保護者や地域の方、学校関係者と連携しながら、丁寧に検討を進めます。

- 保護者や地域の方、学校関係者の意向を尊重しながら、意見交換会などを通じてしっかりと議論を積み重ね、十分な理解や協力を得ながら検討を進めます。
- 保護者や地域の方に、検討状況や意見交換の内容などの情報を積極的に発信します。

4 今後の進め方

今後は、「藤山台・岩成台中学校区」と「高森台・石尾台中学校区」の2つの地区において、それぞれの保護者や地域の代表の方、学校関係者などで構成する「学校づくりを考える懇談会」を組織し、統合の必要性を含め、より具体的な内容について意見交換を行います。また、懇談会での意見交換を踏まえ、それぞれの地区の保護者や地域の方を対象に意見交換会を開催します。

その後、学校を統合することとした場合は、統合に向けた計画を策定していきます。計画では、統合のための具体的な方策やスケジュールなどを示します。

なお、「藤山台・岩成台中学校区」と「高森台・石尾台中学校区」でそれぞれ検討を進めていく中で、進行状況に違いが生じた場合、統合に向けた計画をそれぞれの地区で策定することを検討します。

